

- 問1 江戸幕府は、領地の配置において軍事的な安定を重視しました。1660年代の大名の分布状況を記した資料によれば、東北、四国、九州といった江戸から遠い場所に特定の大名が多く配置されています。このように、関ヶ原の戦い前後に幕府へ服従し、江戸から離れた土地を与えられた大名の名称として正しいものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)

1. 外様大名

2. 親藩

3. 譜代大名

4. 旗本
- 問2 江戸幕府が1643年に「田畑永代売買禁止令」を出した主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)

1. 商人に土地を買い取らせて大規模な新田開発を進め、米の生産量を飛躍的に増やすため

2. 百姓が土地を失って没落するのを防ぎ、幕府の財政基盤である年貢を安定して確保するため

3. 年貢を米ではなく現金で納める制度に切り替える準備として、土地の価格を固定するため

4. 武士が土地を買い占めることを防ぎ、幕府による全国の土地管理を容易にするため
- 問3 19世紀前半の江戸時代後期、それまで文化の中心であった上方に代わり、将軍のお膝元である江戸を拠点として発展した文化を何というか。庶民の生活や娯楽を反映し、滑稽本や浮世絵などが広く流行したものを答えなさい。 (2025年 京都府公立入試 類似)

1. 天平文化

2. 元禄文化

3. 桃山文化

4. 化政文化
- 問4 江戸幕府は江戸を中心として5つの主要な街道を整備しました。そのうち、現代の新幹線がほぼ同じルートを通っていることで知られ、江戸から京都・大阪方面へと至る、当時最も利用者の多かった街道を何といいますか。 (2015年 山口県公立入試 類似)

1. 中山道

2. 奥州街道

3. 甲州街道

4. 東海道
- 問5 鎌倉幕府において、将軍を補佐して政務を統括した役職について説明します。初代将軍である源頼朝の死後、北条氏がこの役職を世襲することで幕府の実権を握りました。侍所や問注所などの諸機関を実質的に支配する立場となった、この役職の名称を選びなさい。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)

1. 管領

2. 老中

3. 執権

4. 大老
- 問6 江戸時代の大坂（現在の大阪府）が「天下の台所」と呼ばれるほど商業や物流が発展した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 茨城県公立入試 類似)

1. 長崎の出島と同様に海外貿易の窓口として開かれ、外国産の珍しい品々が独占的に集まったから。

2. 堺の商人が自治を行い、室町時代から続く伝統的な特権を活かして全国市場を支配したから。

3. 諸藩が年貢米や特産物を売却して貨幣に換えるため、中継拠点となる大坂に蔵屋敷を構えたから。

4. 徳川将軍家が直接統治する政治の最高拠点であり、参勤交代に伴う武士の消費が極めて大きかったから。
- 問7 江戸時代の対外政策や情報収集に関する出来事のうち、歴史的な事実として正しいものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)

1. 江戸時代を通じて、幕府はオランダ船から得た情報をすべて翻訳し、瓦版などで広く民衆に報じさせた

2. 幕府は間宮林蔵に対し、オランダ風説書の内容を検証するために朝鮮半島の詳細な測量を命じた

3. 田沼意次はオランダとの貿易を完全に禁止し、海外情報の流入を一切断ち切る政策を断行した

4. 徳川吉宗は実学を奨励し、キリスト教に関係のない漢訳洋書の輸入制限を緩和して海外の知識を取り入れた
- 問8 親藩の中でも特に格式が高い尾張・紀伊・水戸の三家は「御三家」と呼ばれ、幕府の統治において特別な特権を持っていました。その特権の内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)

1. 参勤交代を免除され、常に自領で政務を行うことができる権利。

2. 老中などの幕府の最高役職を独占し、政治の実権を握る権利。

3. 将軍の跡継ぎがない場合に、後継者を出すことができる権利。

4. 長崎での貿易を独占し、その利益をすべて家計に入れる権利。
- 問9 江戸時代の経済状況を記した資料には、幕府が発行した金貨や銀貨のほかに、各藩が自領内でのみ通用させた独自の貨幣に関する記述が見られます。この「各藩が発行した貨幣」の名称と、当時の貨幣の流通実態について正しい説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

1. 各藩は「藩札」と呼ばれる紙幣を発行し、幕府が発行した貨幣と併用することで領内の財政難に対処しようとした。

2. 各藩は「和同開珎」を模した独自の銅貨を鑄造し、幕府の許可を得て全国の主要都市で流通させた。

3. 各藩は幕府から金山や銀山の採掘権を完全に譲り受けていたため、幕府を通さずに自由に金貨を鑄造できた。

4. 幕府は貿易を促進するため、中国から輸入した貨幣を「藩札」として各藩に強制的に使用させた。
- 問10 日本史における統治者とその政治的背景について説明した次の記述のうち、時代背景と人物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)

1. 平安時代に摂関政治を全盛に導いた後鳥羽上皇から、安土桃山時代に兵農分離を進めた徳川家光へと社会構造が変化した。

2. 奈良時代に大仏を建立した天武天皇から、室町時代に北山文化を築いた白河天皇へと文化の担い手が変化した。

3. 鎌倉時代に承久の乱で敗北した徳川家光から、江戸時代に武家諸法度を整備した後鳥羽上皇へと武士の支配が強まった。

4. 飛鳥時代に中央集権化を推進した天武天皇から、平安時代末期に院政を確立した白河天皇へと政治の主導権が移り変わった。
- 問11 19世紀初め、江戸を中心に発展した、町人の活力や庶民の感情を反映した文化を何といいますか。この文化では、葛飾北斎による浮世絵の風景画などが広く親しまれました。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

1. 東山文化

2. 化政文化

3. 元禄文化

4. 天平文化
- 問12 江戸時代、商業の中心地であった大阪は「天下の台所」と呼ばれました。この大阪において、諸藩が領地から運び込んだ年貢米や特産物を保管・売却するために設置した拠点を何といいますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 蔵屋敷

2. 問屋

3. 両替商

4. 株仲間
- 問13 江戸時代、天明の飢饉によって荒廃した農村の立て直しを目指した松平定信は、将来の災害に備えて、大名や村々に米を蓄えさせる制度を導入しました。この制度の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 島根県公立入試 類似)

1. 専売制の強化

2. 株仲間の結成

3. 上知令（あげちれい）

4. 囲米（かこいまい）